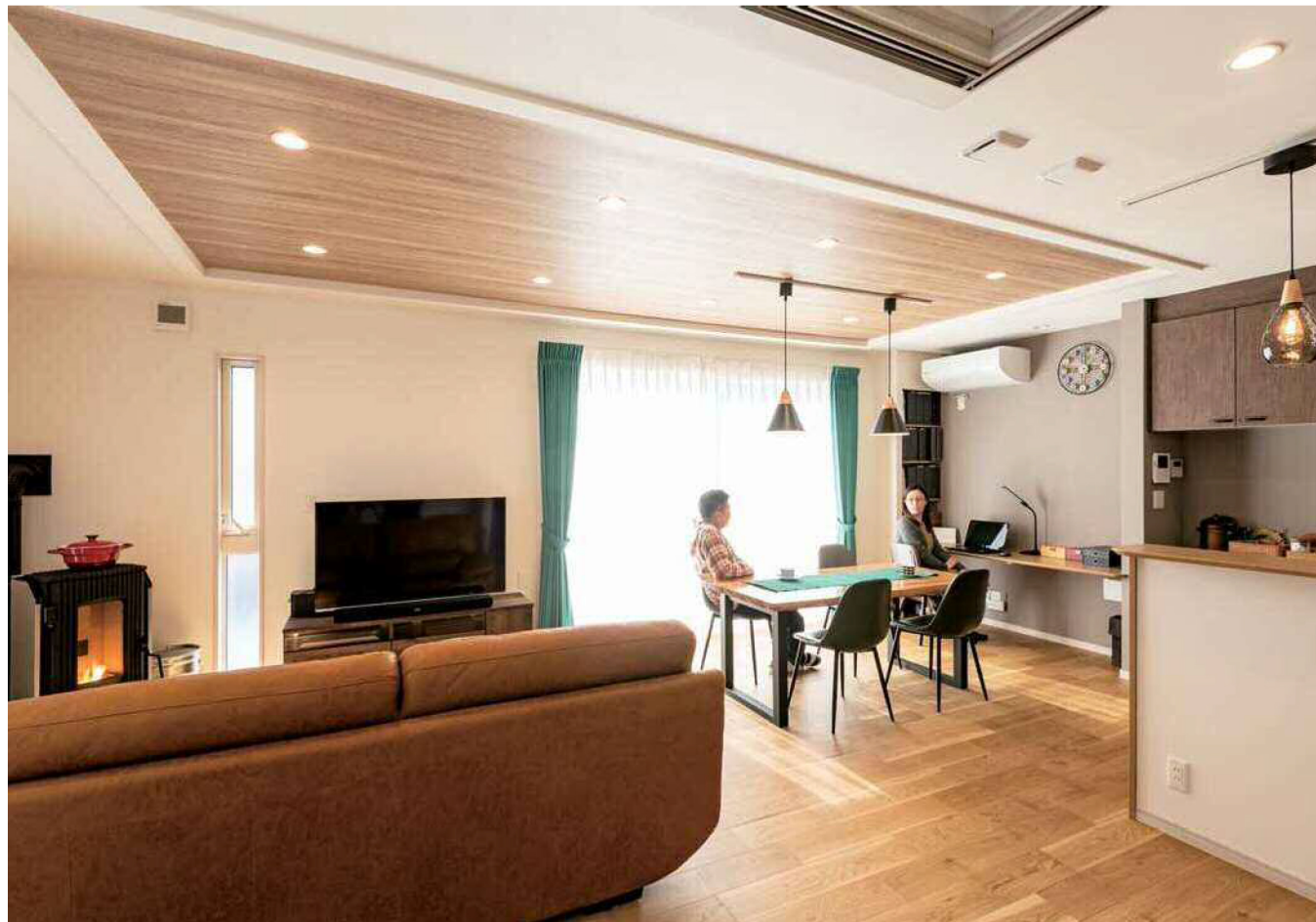


「守屋建設 パナソニック・ビルダーズグループ」  
デザイン・品質・快適性を備えた安心  
かつ安全な住まいを驚きの価格で実現



「眺めて心癒されたり、火の温かみに触れる生活が理想でした」と話すご主人お気に入りのペレットストーブ。薪ストーブに比べて煙や臭いの影響が少ないため、住宅街にもぴったり。LDKのどこからでも目に留まるよう配置を工夫したほか、オークの突板や折上げ天井、キッチン収納など随所にブラウンを取り入れることで「木の優しさ」を表現している。(この見開き頁の写真はS氏邸)



敷地面積100坪以上という条件は絶対。土地探しからこだわり、「陽当たりが良い南向きの広々とした庭で、みんなでバーベキューを楽しみたかったです」と夢を語る奥様。さらに北道路という立地を活かし、建物の形をL型にすることで、より人目の届きにくい環境を実現。白と黒のシンプルな2色を基調としたデザインも◎。



4帖ほどのコンパクトな和室は、昼寝など「少し横になりたいとき」またランドリールーム寄りに位置するため、奥様が洗濯物をたたむ際にも重宝される。「あったら便利」なスペースの一つだ。



上がり框の段差は約5cmと最小限。その中で靴の脱ぎ履きが行えるようベンチを設置。奥行きのある玄関土間はシューズクロークに加え、釣り道具のバッテリーを充電する空間でもある。



洗面台の壁に名古屋モザイクを使用した、どこか可愛らしいトイレ。



「一人で気兼ねなく過ごせる時間も欲しい」と要望したご主人の書斎。「集中力が高まる」という緑色の壁紙も特長。



フルタイムで仕事をする奥様に必須のランドリールーム。外干し用のテラスが隣接するほか、クローゼットも兼ねる。



日常的に使うタオルや化粧品は取り出しやすいよう「オープン」に、そしてストック品などは人目に触れないよう扉付きで「クローズ」とするなど、収納棚の「使い分け」を意識した洗面脱衣室。

設計担当の人柄と制限のない  
自由な家づくりが決め手に!



※足利市・Sさんご家族

**Q1.守屋建設との出会いを教えてください。**  
当時は仮契約の直前まで、具体的に話を進めていた会社がありました。ただ、提案されたプランが今一つしっくり来なかったこと、また担当の方の「いつまでに契約してくれば、いくら値引しますよ」といった、私たちの結論を急かすような営業トークに心から納得できなかったんです。そんなとき、仕事の関係から紹介されたのが守屋建設さん。最初は「あくまで候補の一つ」としか考えていませんでしたが、設計士の内田さんをはじめ、皆さん正直すぎると思うくらい、人柄の良い方ばかりでしたね。

**Q2.守屋建設に家づくりを依頼した理由は?**  
他社で検討していた頃、現場で営業さんと大工さんがあまり言葉を交わさず、「これで本当に話が通るのかな」と不安を感じたことがあったんです。対して内田さんは現場を訪れれば仲良さそうに大工さんと接しながらも、重要なところではしっかりと「こうしてほしい」との指示も出す。その姿を見て「この人に任せれば大丈夫」とそう確信しましたね。また、間取りに制限の多いハウスメーカーと違って自由度が高く、スピーディーに話が進むなど「打合せのストレス」がなかったことも決め手です。

子育て世代の多くが「早くアパートを出て、憧れのマイホームで快適に過ごしたい」と思い描くものの、厳しい経済状況から「できるだけ予算は抑えたい」とのホンネも無視できない。最長で35年の住宅ローン。さらに家ばかりにお金をつぎ込むのではなく、趣味や旅行も存分に楽しむなど、「日々の暮らしをより豊かにしたい」と望む声が多いのも当然だろう。そこで紹介したいのが、パナソニック・ビルダーズグループに加盟する守屋建設だ。

耐震工法「テクノストラクチャー」の強度を活かし、自由設計の幅を大きく広げることになった同社。従来の木造住宅では不可能とされた、柱や間仕切りのない吹き抜けの大空間、そしてパナソニックで揃える最新設備の数々。綿密な構造計算と耐震実験により震度7の揺れにも耐える「安心・安全な住まい」こそ、家族の幸せを後押しするに相応しい。

創業から57年、地元・太田市を中心に設計・開発・建設と様々な分野で確かな実績を築く同社。その魅力は期間限定で公開している「いずみニュータウン」内のモデルハウスで体感できるため、ぜひチェックしてください。

柱や間仕切りのない大空間リビング  
パナソニックの最新設備も標準仕様

価格の目安  
坪48万円～  
(施工面積38坪の場合)

施工エリア  
太田市・伊勢崎市・桐生市  
館林市・足利市・佐野市  
を中心とした両毛地域

IECOCORO Web



▲ Webでさらに詳しく ▲